

2022年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第2回	参加者数	37名	
テーマ	初夏の昆虫～初夏の花、昆虫～			
実施日	2022年5月22日	天候	晴れ	
場所	南部丘陵公園			
コース	開会時刻（10：00） 南ゾーン小動物園北側広場→野鳥の森→里山管理エリア 解散時刻（12：00）			
指導内容など				
<p>コロナ対策で参加者を2班に分けて実施。バリアフリーコースは希望者なし。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コバンソウとヒメコバンソウの違いを観察。 ・ショウジョウバカマの栄養繁殖の方法を紹介。 ・イロハモミジの芽生えの観察。 ・森林皆伐後に復活したササユリの紹介。 ・ヒメクロオトシブミの揺籃の観察。 ・アリジゴク（ウスバカゲロウの幼虫）の観察。 ・オオトリノフンダマシの卵囊の観察。 ・シュレーゲルアオガエルの鳴き声の観察。 ・ハーバリウム作り。草花遊び（ヤエムグラのバッチ、オオバコ相撲） ・コナラの赤ちゃんドングリの観察。 ・東海地方の古地理と四日市の地質を説明。 ・シジュウカラの鳴き声に50種類くらいバリエーションがあることを紹介。 				
参加者の声など（抜粋）				
<ul style="list-style-type: none"> ・ショウジョウバカマの増え方が面白かったです。 ・たくさんの昆虫、植物に触れ合えました。 ・たくさんの先生から色々なことを教えて頂きとても楽しかったです。 ・家族で来るだけでは中々入らない場所で虫捕りをして、たくさん名前も知れて親子ともとても楽しかったです。 				

観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）	
植物	ヤマウルシ、ゼンマイ、キキョウソウ、オオバコ、コバンソウ、ヒメコバンソウ、キツネアザミ、ショウジョウバカマ、イロハモミジ、ヌルデ、ササユリ、ヤエムグラ、ゴウソ、ハゼノキ、サルトリイバラ、シラカシ、コナラ、ヤマザクラ、シャリンバイ、ニワゼキショウ、セッカニワゼキショウ、オッタチカタバミ、ブタナ、ヒメブタナ、スダジイ、カクレミノ、クワ、カキ、キヌゲチチコグサ、ヘビイチゴ、ヤブヘビイチゴ、アレチギシギシ、ハハコグサ、チチコグサ、ウラジロチチコグサ、チチコグサモドキ

昆虫	シオカラトンボ、ショウジョウトンボ、モンシロチョウ、ヨコヅナサシガメ、ヒモミノガ、アオスジアゲハ、ヒメウラナミジャノメ、ヒメクロオトシブミ（揺籃）、サラサヤンマ（脱皮殻）、ウスバカゲロウ（幼虫）、ユミアシオオゴミムシダマシ、コムスジ、ナガサキアゲハ、クロスジギンヤンマ、ムカシヤンマ、クロホシタマムシ、コクワガタ、ナナフシモドキ、ナナホシテントウ、ツマグロヒョウモン、ミスジチョウ、キタキチョウ、ヒメジャノメ、ジャノメチョウ、コメツキムシ sp.、サトキマダラヒカゲ、クロアゲハ、ルリタテハ（幼虫）、ヒロオビトンボエダシャク、キマダラミヤマカミキリ、マダラマルハヒロズコガ（幼虫）、ニジゴミムシダマシ、シオヤトンボ
クモ	イオウイロハシリグモ、オオトリノフンダマシ（卵囊）
石	石英、チャート、粘土
野鳥	シジュウカラ、キビタキ、ホオジロ、コゲラ、スズメ、ツバメ、ヤマガラ、ハシブトガラス、メジロ、ムクドリ、ウグイス、ハクセキレイ、ハシボソガラス、オオタカ
キノコ	クロコブタケ、ベニタケ sp.
は虫類・ 両生類	シュレーゲルアオガエル（声）
その他	積雲

コナラの赤ちゃんドングリの観察



オオトリノフンダマシの卵囊の観察



ササユリの紹介



四日市の地質の紹介

